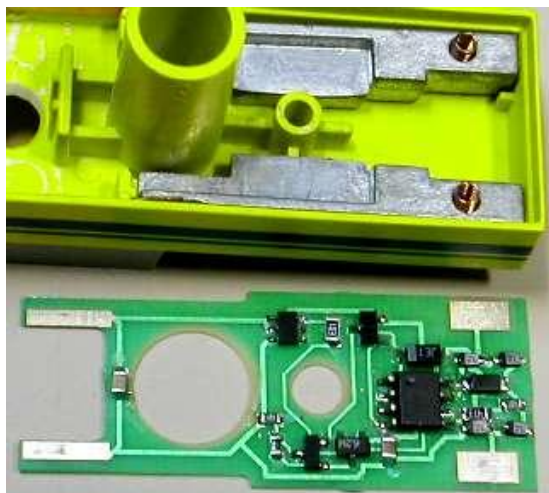


DF4.5TCL 説明書

Tomix 製 N クリーニングカー組込専用デコーダ

Version 1.00



永末システム事務所



1.概要

1.1 開発コンセプト

- Tomix 社製マルチレールクリーニングカー専用、“プラグアンドプレイ”デコーダ
- 半田付け、及び車体加工不要

1.2 運用

- 基本的な使い方は、クリーニングカーの使い方と同様です
- スロットルによりクリーニングモータの回転速度の制御をします
- 方向を変更しても、モータの回転方向は変わりません。

1.3 仕様

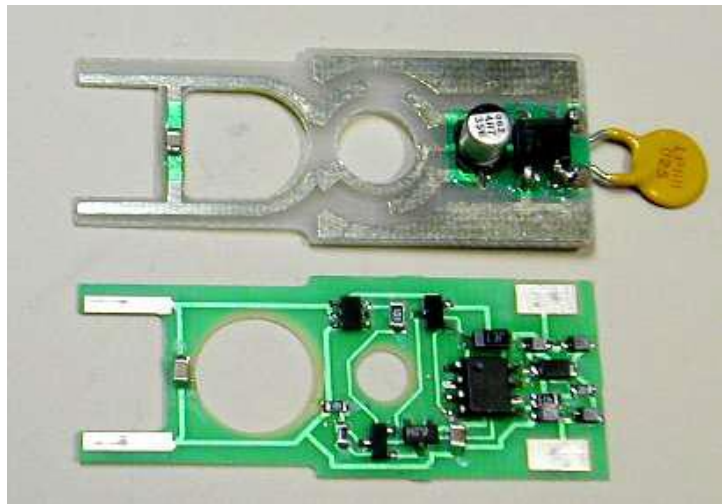
項目		内容
DCC 動作電圧		7 - 22V(絶対定格)
出力電流	MOTOR	連続 0.5A 瞬間 2A(50msec 以内)
	FUNCTION * 2	各 FX 12mA 定電流出力
	合計	連続 0.5A ピーク2A(50msec 以内) ※連続出力は、放熱無限大の条件です
PWM 周波数		約 100Hz
加減速		無し
Speed Step		28,128step 対応 Vstart , Vhigh の設定 28 スピードテーブル無し
アドレス設定		1 - 10239
プログラミングモード		OPS を除く全プログラミングモード
総括制御		対応
CV 値リセット		CV8=103 の書き込みで出荷時状態にリセット
検証機材		Tomix 6493 Track Cleaning Car ※全てのシリーズで取付け検証は行っていないので、その他の取付け不能や、仕様変更に対する保証はいたしません



2. 組込み

DF4.5tcl は、取付けに半田鋺を一切使用しないプラグアンドプレイデコーダです。

取付け検証は”Tomix 6493 Track Cleaning Car”にて行いました、その他のシリーズでも同様だとは思いますが、うまく適合しなくても保証はできませんのでご注意ください。



オリジナル基板との対
比です。ご覧のように、
外形はほぼ同一です。

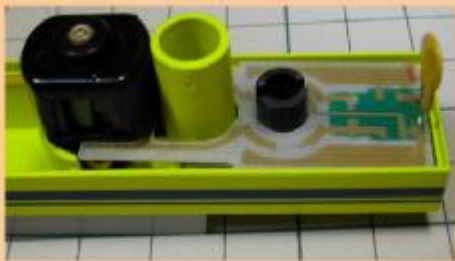
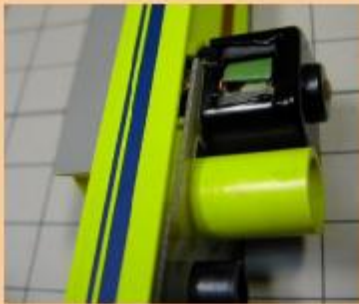
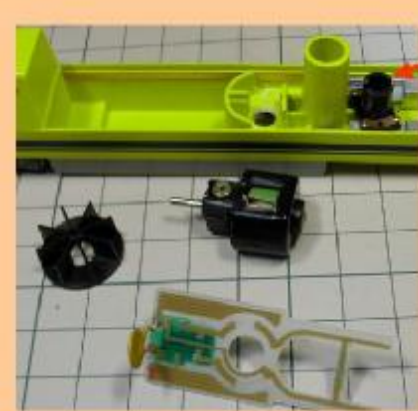


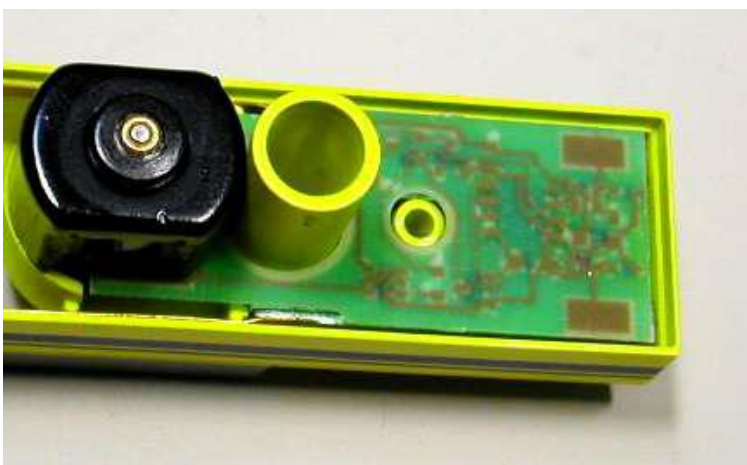
本体分解 1

+ネジをとりはずす



上部をはずします

 ブロックをはずします	
 本体を手で押えて 体重にモーターを はずします 	
 選択スイッチも はずします	選択スイッチも必要 ありません
 分解完了	モーターのみ取り付け ておきます。ここで、 ローター羽を取り付 けておいても良いで しょう。

	モータ端子との接触部に注意してください。
	オリジナル基板と同様に組み込みます。
	元どおりに、ブロックを本体に組込み、上体部を取り付けて、台車をネジで固定して完了です。

外見上は、全く見分けがつかない状態になりました。これで完成です

デコーダプロフィール:
 [製品名] DF4.5tcl
 [概要] Tomix cleanning car
 [説明]
 [アドレス] 3

CV	説明	値	16進	バイナリ	詳細
CV1	主アドレス	3	0x03	0000 0011	
CV2	スタート電圧	0	0x00	0000 0000	
CV5	最大電圧	0	0x00	0000 0000	
CV7	製造会社バージョン番号	5	0x05	0000 0101	
CV8	製造会社ID	103	0x67	0110 0111	SNJPN:Nagasue System Design Office
CV9	PWM時間	255	0xff	1111 1111	
CV17	拡張アドレス	192	0xc0	1100 0000	
CV18	拡張アドレス	0	0x00	0000 0000	
CV19	総括アドレス	0	0x00	0000 0000	
CV29	内部設定#1	6	0x06	0000 0110	bit7=アクセサリ, bit5=2byte, bit4=spdtbl, bit3=ack, bit2=pwr, bit1=FL, bit0=方向
CV49	Product No	45	0x2d	0010 1101	